

図書館だより

名寄市立大学

2015. 6. 1

NO.1

巻頭言

図書館長：加藤 隆

(教養教育部)



巻頭言を書くに当たり、心に思い浮かんだことを二つ三つ書き記(しる)したいと思います。

ひとつは、進化する図書館ということです。2年ほど前に改装オープンした九州のある市立図書館には、TSUTAYA とスターバックスが併設されています。「コーヒーを飲みながら本も読める」、或いは、「雑談をしながら文化的雰囲気味わう」というコンセプトとのこと。なんとこれまでの図書館のイメージと違うことでしょう。従来の図書館と言えば「私語禁止」「飲食の厳禁」であり、静かに学習し、図書の貸し借りをする場所でした。もちろん、この市立図書館の在り方に関しては賛否両論があるようですが、図書館利用者が前年の2倍以上、県外から観光も兼ねて来場する人々が引きも切らない様子を見るにつけ、これからの図書館の在りように一石を投じたことは間違いのないでしょう。

二つめは、コンピュータ管理による自動書庫システムを導入する図書館の増加です。蔵書が何十万冊にもなり、より短時間でスピーディーに貸し出すには、コンピュータ管理が重要です。そこで、登場したのが自動書庫システム。これを導入している大学図書館の様子はまるで近未来社会そのもので、倉庫のような地下書架内には縦横にベルトコンベアが配置され、その上を本を積んだ小さなコンテナが高速で走り回っています。学生が端末で入力し、自動的にベルトコンベアで取り出され、図書カウンターにコンテナが運ばれるまで1分程度でした。このような自動書庫システムが一般化すれば、図書館の在りようも随分と変わるだろうなと思った次第です。

最後に、全く趣きを変えて小学一年生のお話です。「視覚障害ナビ」というNHKのラジオ番組を聴いていたら、小1の女の子が自作の詩を朗読していました。「かーみーねんどで、かーびーんーを…」と、たどたどしく読んでいます。彼女は弱視なので、指で1文字1文字を確認しながら「紙粘土」という詩を読んでいたのです。そして、ふと思いました。この小学生は文字を獲得したことで世界が広がり、喜びも広がったことを。

さて、図書館が進化し、コンピュータ化されたとしても、図書館の本質は変わらないように思います。あなたに発見されることを待っている図書や視聴覚資料や言葉が図書館にはあるのではないのでしょうか。



第2回名寄市立大学 ビブリオバトル開催!

7月18日(土) 大学祭

10:30~11:30 (予定)

新館2階 121 教室横ラウンジ

[予選] 1回目 6月30日(火)
2回目 7月2日(木)
3回目 7月8日(水)
4回目 7月10日(金)
5回目 7月13日(月)

いずれの日も、12時20分から13時まで
本館2階321教室(階段教室)横ラウンジで

[募集開始] 6月1日(月) 午前10時受付開始

[締め切り] 6月25日(木) 午後3時

*申込みは **図書館本館・分館まで!**

ビブリオバトルとは?

好きな本を持ち寄って5分で紹介し、すべての発表後に参加者全員で「どの本が読みたくなったか?」で投票し、その回の「チャンプ本」を決めるコミュニケーションゲーム。「知的書評合戦」ともいう。

ルールは? エントリーは?

- ・一人、本の紹介(5分間)+質問(2分間)とする。各曜日代表1名が本戦へ出場。
- ・一日最大5名までのエントリーが可能。先着順を基本とし、エントリーは一人1回。第2希望まで申し込める。
- ・今年から**学科ごとの予選から、曜日ごとの予選に変更。都合の良い日に応募が可能。**

☆本戦のチャンプ本紹介者には **5000 円の図書カードをプレゼント。**

*これから、図書館HP、Facebookなどで随時お知らせいたします! 注目してください!!

第5回名寄市立大学・サイエンスカフェ開催!



「作ることからわかること」

〜「おもちゃ」こどもと人の間にあるもの〜

児童学科 今野道裕先生

日時: 7月18日(土) 12:30~14:30 (予定)

場所: 新館2階121教室ラウンジ

募集人数: 30名程度を募集

参加費: 無料 当日参加もOKです。

飲み物、お菓子あり

【サイエンスカフェとは?】

講演会・シンポジウムなどとは違い、コーヒーを飲みながらカフェのような雰囲気、専門家と一般の人が論題について気軽に語り合う場。



レポート・卒研の本棚

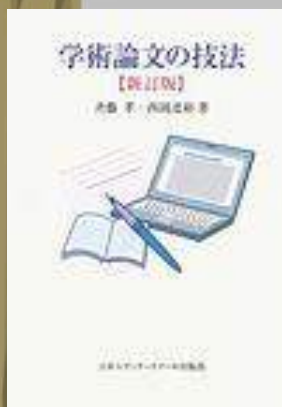
さあ、前期も半分過ぎる頃になりました。そろそろ、レポートの提出が始まります。ゼミや卒研で使える図書をいくつかご紹介します。



『看護研究・看護実践の質を高める文献レビューのきほん』大木秀一著、医歯薬出版(2013)
初心者用に書かれた看護文献レビューの本。基本事項を5つのステップでわかりやすく解説。



『福祉系学生のためのレポート＆卒論の書き方改訂版』川村匡由、川村岳人著、中央法規出版(2005)
初めて卒論を書く手順をわかりやすく解説。福祉のテーマの選び方なども。



『学術論文の技法新訂版』齋藤孝・西岡達裕著、日本エディタースクール出版部(2005)
論文の書き方を学術的に解説。「学術論文とは何か」から始まる。巻末資料も豊富。



『日本語の作文技術新装版』本多勝一著、講談社(2005)
日本語で文章を書く時の教則本とも言える一冊。事例が多く掲載されており、なるほど！と納得。



『はじめて学ぶ社会調査』儘田徹著、慶應義塾大学出版会(2012)
アンケート、聞き取り調査、その後どうしたらいいの？質的、量的データの収集から分析まで。コーディングが役立つ。



『レポート・論文・プレゼンスキルズ』石坂春秋著、くろしお出版(2003)
卒研を提出したら、発表が待っている。ポイントを押えていて、見やすくてわかりやすい。

図書館ガイダンス開催中！

4月末より、1年基礎演習、基礎科学演習時間を利用し、図書館やOPACの利用方法をお知らせするガイダンスを開催しています。

図書館利用の基礎的な事を学べるチャンスです。まだ申込みしていないゼミは、ぜひ受講してください。



また、1年生以外でも卒業研究に関わるものなど、必要に応じた内容で開催もできます。2名以上のグループでお申込みください。

詳細は、図書館HP「図書館ガイダンスのお知らせ」をご覧ください。

第1回リユースフェア

好評のうち終了！



第1回リユースフェア「私の本をあなたの本に」が5月12日（月）～14日（木）まで開催されました。

集まった本の分野は、社会福祉、心理学、教育、看護、小説など多岐にわたりました。初めての開催ですが、減っていった本の量からみて、利用してくれた方が多かったようです。

>>>>リクエスト募集中！<<<<

図書館では、皆様からの本のリクエストを募集しています。日頃の学習やレポート作成でこんな本がほしいと思ったことはありませんか？ぜひ、リクエストしてください。

リクエストカードは、本館・分館のカウンターに置いてあります。



～☆～☆～☆～ 編集後記 ～☆～☆～☆～

いつになく暑いGWが過ぎ去り、山の緑が濃くなりました。学生の皆さんは、実習、サークル、バイトなどで忙しい日々をおくっている事かと思えます。

新しい生活にも慣れてきて、気も緩んでくるこの時期、体調管理に注意をしてくださいね。気力は、まず体力から！カラダが資本ですよ。



図書館だより

2015年第1号

2015年6月1日発行

名寄市立大学図書館運営委員会

〒096-8641

名寄市立大学図書館

